

滝沢村役場庁舎建設予定地地質調査

No. 2 号柱状図

施工期日	自 1月27日	方向角度	垂直	総掘進長	25.00 m	原動機名	
	至 1月29日	コア採取長		孔 径	φ 66 mm	試験機名	KR100型
標 高	-0.19 m	コア採取率	%	担 当 者 名	田 村 満		

月 日 (天)	標 高 (M)	深 度 (M)	層 厚 (M)	図 表	土 質 名	排 水 色 又は 色 調	相 对 密 度	相 对 稠 度	水 位 (M)	コ ア 採 取 率 (%)	コ ア 長 (M)	記 事 及 観 察	サンプリング深度 (M)	標準貫入試験								
														N 値 (回/cm)	N 値 (回) —○— 10 20 30 40 50							
1/27 (曇時晴)	0	0.60	0.60	△	盛 土	茶 灰 色			0.90			砂 礫										
		1.90		△		暗 褐 色 茶 褐 色						旧表土 有キ質土	1	2/40	○	(1/20, 1/20)						
				△								若干の有キ物 (木片)混入	2	2	○	(1/15, 1/15)						
				△								部分的に若干 薄く砂質部分 を挟む。	3	3	○	(1, 1, 1)						
		5	5.50	4.90	△	火山灰質 粘土質シルト	暗 灰 色 淡 灰 色						全般にゆるい	4	4	○	(1, 2, 1)					
					△								礫は火山灰質で 細かく脆い	5	3	○	(1, 1, 1)					
					△								若干有キ物・砂分混	6	15	○	(3, 8, 4)					
1/28 (晴)		7.00	1.50	△	礫混りシルト	暗 灰 色							7	22	○	(4, 5, 13)						
		8.00	1.00	△	火山灰質砂	暗 青 灰 色							8	20	○	(9, 6, 5)						
		10	10.00	2.00	△	礫混りシルト						φ 30mm前後の 礫不規則に点在 有キ物(木片) 多量混入	9	6	○	(2, 2, 2)						
					△							10~11m間に φ 100~250mmの 安山岩質礫多量	10	50/50	○	( )						
					△	火山灰質砂礫	暗 灰 色							11	50/15	○	(21, 28, 5)					
					△	礫混り 凝灰質粘土	暗 緑 灰 色						上部礫多い φ 30mm前後 下部礫僅か	12	30	○	(11, 10, 9)					
					△								礫は火山灰質 で凡化されて 脆い 礫径φ 20~40mm で青灰色を示す 締り強くなる	13	26	○	(6, 9, 11)					
		15	17.60	4.00	△	火山灰質 礫混りシルト	暗 灰 色							14	16	○	(5, 6, 5)					
					△								石英安山岩質 粗粒凝灰岩 で角礫を含 む。礫は凡化。	15	13	○	(4, 5, 4)					
					△									16	10	○	(3, 3, 4)					
1/29 (晴曇)				△									17	18	○	(4, 5, 9)						
				△									18	50/5	○	( )						
				△									19	50/20	○	(15, 35, -)						
				△									20	38	○	(14, 9, 15)						
				△									21	39	○	(11, 10, 18)						
				△									22	49	○	(11, 8, 20)						
				△									23	50/12	○	(38 1/2, -)						
				△									24	50/10	○	( )						
		25	25.00	7.40	△	角礫凝灰岩	緑 灰 色 暗 緑 灰 色						22m付近より 固化強く非常 に硬質地盤	25	50/25	○	(17, 17, 16 1/2)					

砂質地盤の相対密度

<標準貫入試験のN値>

0 ~ 4
4 ~ 10
10 ~ 30
30 ~ 50
50 以上

粘土質及シルト質地盤のコンシステンシー

<相対密度>

非常にゆるい
ゆるい
中 位
密 な
非常に密な

<標準貫入試験N値>

0 ~ 2
2 ~ 4
4 ~ 8
8 ~ 15
15 ~ 30
30 以上

<コンシステンシー>

非常に柔かい
柔かい
中 位
堅 い
非常に堅い
特別に堅い